

# **TM-T20I**

# ユーザーズマニュアル

で使用の前に	2
開梱	5
各部の名称と働き	6
セットアップ	.8
	14
ユール紙のセット / 交換	.15
	.16
プリンターのお手入れ	.17
困ったときは	.18
製品仕様	.20
付録	.21



M00070701

# ご使用の前に

ご使用の際は、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財 産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。 その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

# ⚠警告:

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容を示しています。

# ▲注意:

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的 損害を起こす可能性が想定される内容を示しています。

☑注記:

本製品の取り扱いについて有効な情報を示しています。

### 安全上のご注意

# ⚠警告:

本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置したりしないでください。

内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

- アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 煙が出る、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
   感電・火災のおそれがあります。
   異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜い
   てから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
- 国 異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエ プソンの修理窓口にご相談ください。
- □ マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
- □ お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
- 必ず指定されている AC アダプターをお使いください。他の電源を使うと、火災のおそれがあります。

- 可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。
- 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。
   感電や火傷のおそれがあります。
- 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災のおそれがあります。
- 本製品を指定以外の電圧で使用しないでください。火災・感電のおそれがあります。
- 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。
- □ 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。感電・火災のおそれがあります。
- 破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。
  - ・電源コードを加工しない
  - ・電源コードに重いものを載せない
  - ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
  - ・熱器具の近くに配線しない
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱して火災になるおそれがあります。
- 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を 清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておく と、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれ があります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグ を持って抜いてください。コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のお それがあります。
- □ AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。感電・火災のお それがあります。
  - ・雨や水のかかる場所で使用しない
  - ・電源コードで吊り下げない
  - ・コネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない
  - ・布団などで覆わない
- ドロアーキックアウトコネクターに、電話線を差し込まないでください。電話 回線またはプリンターを破損するおそれがあります。



- 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
- 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
   感電・火災のおそれがあります。
- 本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。
- 各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。
- 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- フリンターカバーの開閉の際は、カバーと本体との接合部(継ぎ目)に手を近づけないでください。 指や手を挟んで、けがをするおそれがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜い てください。
- マニュアルカッターに手や指を強く押し付けないように注意してください。け がをするおそれがあります。
  - ・印刷された用紙を取り出す時
  - ・ロール紙交換時 など

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

注意:

使用中または使用直後は、サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温 になっている場合があります。

開梱

開梱したら、付属品がすべてそろっていることと、本体および付属品に損傷がな いことを確認してください。万一、不足や不良がある場合は、お買い上げいただ いた販売店までご連絡ください。



# 各部の名称と働き



#### ロール紙カバー

ロール紙をセット / 交換するときに開けるカバーです。

#### マニュアルカッター

紙を手で切るときに使うカッターです。

#### カッターカバー

紙詰まりでロール紙カバーが開かないときに、このカバーを開けてオートカッ ター刃のロックを解除します。( △ 3 18 ページ「紙が詰まった」)

### パワースイッチ

プリンターの電源をオン / オフにします。

#### カバーオープンレバー

このレバーを引くと、ロール紙カバーが開きます。

### コントロールパネル

 ① (電源) LED:
 プリンターの電源が入っているときは、この LED が点 灯しています。

Error (エラー) LED: エラーが発生したことを示します。 Paper (紙なし) LED: ロール紙の残量がないときに点灯します。 Feed (紙送り) ボタン: このボタンを押すと紙が送られます。



#### プッシュボタン

Bluetooth インターフェイスに関する設定を確認・変更する場合に使用します。

#### 保守用 USB 端子

保守用途でのみ使用できます。印刷用には使用できません。通常使用時はケーブ ルを接続しないでください。

### 動作確認用 LED

Bluetooth 通信の状態やエラーの状態を示します。 消灯:デバイスと接続していません。 点灯:デバイスと接続しています。 点滅:接続待ち、またはエラー エラーの詳細については、iOS 対応 Bluetooth® TM プリンター 詳細取扱説明書 を参照してください。

#### 電源コネクター

AC アダプターの DC ケーブルを接続します。

#### DK コネクター

キャッシュドロアーのモジュラーケーブルを接続します。

# セットアップ

## プリンターの設置

プリンターは平らな場所に横向きに設置します。 縦向きに設置したい場合は、必ず付属の縦置き用コントロールパネルラベルとゴ ん足を貼り付けてください。(CF8ページ「縦置きの場合」) 付属の壁掛け金具を使って、プリンターを壁に掛けることもできます。(CF10ページ「壁掛けの 場合])



<<br />
<< << <br />
</>

<<縦置き>

☑注記:

用紙のカットやドロアー使用時の振動でプリンターが動かないような対策をとっ てください。プリンター固定用のテープがオプションで用意されています。

#### 縦置きの場合

付属の縦置き用コントロールパネルラベルとゴム足をプリンターに貼り付けま す。

縦置き用コントロールパネルラベルの貼り付け 



□ ゴム足の貼り付け



☑ 注記:

付属の壁掛け金具を使用して、ロール紙カ バーが設置面に対し垂直になるように設置す ることもできます。次の手順に従ってくださ い。











壁掛けの場合

プリンターを壁に掛けて使用する場合は、次の手順に従ってください。



- プリンターを確実に固定するために、木、コンクリート、または金属の壁に壁掛け金具を取り付けてください。壁の厚さは 10 mm 以上を推奨します。
- □ 金属製のネジを使用してください。
- □ 壁に取り付けるネジは、150N(15.3kgf)以上の引き抜き強度が必要です。 別途ご用意ください。
- 1. 壁に2本のネジ(ネジ部径:4 mm、頭部径:7~9 mm)を80 mm 間隔で取り 付けます。このとき、壁に入っている部分のネジの長さが10 mm 以上、壁か ら出ている部分のネジの長さが3~4 mm になるように、ネジを打ち付けて ください。



2. プリンターに付いている2本のネジを取り外します。



3. 壁掛け金具をプリンターに取り付け、手順2で取り外したネジで固定しま す。



4. 壁掛け金具の穴を、壁に取り付けたネジに合わせ、しっかりと引っ掛けま す。



## AC アダプターの接続

次の手順で、AC アダプターを接続します。



必ず指定の AC アダプター [AC adapter, C1 (型番:M235B)]を使用してく ださい。火災・感電のおそれがあります。

- 1. AC アダプターの DC コネクターを、プリンターの DC-in コネクターに奥まで 確実に差し込みます。
- 2. AC ケーブルのコネクターを、AC アダプターの AC インレットに奥まで確実に 差し込みます。
- 3. 電源プラグを、アース付きのコンセントに奥まで確実に差し込みます。
- 4. AC アダプターのラベル面を下にして設置します。



### インターフェイスの接続

*Bluetooth* の接続方法については、iOS 対応 Bluetooth® TM プリンター 詳細取扱 説明書 Rev.H 以降を参照してください。

# パワースイッチカバーの取り付け

パワースイッチを誤って押してしまうことがないように、付属のパワースイッチ カバーをパワースイッチに取り付けます。パワースイッチカバーの穴に先の細い ものを差し込むことによって、電源をオン/オフにできます。防水タイプのパ ワースイッチカバーも付属されています。

パワースイッチカバーを取り外す際は、先の細いものを使って取り外します。





パワースイッチカバーを装着した状態で異常が発生したときは、すぐに電源プラ グを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

基本操作

## 電源のオン / オフ

パワースイッチを操作すると、プリンターの電源をオン / オフにできます。



# カバーの開け方

#### ロール紙カバーの開け方

カバーオープンレバーを矢印の方向に引くと、ロール紙カバーが開きます。



#### カッターカバーの開け方

両側のくぼみに指を掛け、矢印の方向に引くと、カッターカバーが開きます。



# ロール紙のセット / 交換

ロール紙のセットと交換は、次の手順に従ってください。

∖注意:

#### 必ず指定されたロール紙を使用してください。

- 1. ロール紙カバーを開けます。 (27 14ページ「ロール紙カバーの開け方」)
- 2. 使用済みのロール紙芯があれば、取り出します。
- 3. ロール紙を正しい向きに入れます。



 ロール紙の先端を少し引き出して、ロール紙カバーを閉めます。 プリンターの電源が入っている場合は、ロール紙が自動的にカットされます。



# 紙幅の変更

58 mm 紙ガイドを取り付けて、使用するロール紙の紙幅を 80 mm から 58 mm に変更できます。

# ▲注意:

紙幅を 80 mm から 58 mm に変更した後は、再び 80 mm に戻すことはできません。紙幅 58 mm で使用中に、紙に触れていない部分のサーマルヘッドがプラテンローラーとこすれて破損したり、オートカッター刃が磨耗したりしている可能性があります。

# 58 mm 紙ガイドの取り付け

- 1. ロール紙カバーを開けます。 ( 27 14 ページ 「ロール紙カバーの開け方」)
- 2. 58 mm 紙ガイドの3 箇所の突起をプリンターの角穴に合わせ、押し込みま す。



ロール紙をセットします。(△ 15ページ「ロール紙のセット / 交換」)
 ロール紙カバーを閉めます。

# プリンターのお手入れ

## 外装面のお手入れ

必ずプリンターの電源を切ってから、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取 ります。

# ▲注意:

アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

# サーマルヘッドのお手入れ

印字品質を保つため、次の手順に従って、サーマルヘッドのお手入れを行ってく ださい。お手入れは定期的に(3ヵ月に1回程度)行うことをお勧めします。

# ▲▲注意:

- 印字後はサーマルヘッドが高温になっている場合があります。すぐにサーマル ヘッドに触らずに、しばらく時間をおいて温度が下がるのを待ってからお手入 れを行ってください。
- □ 指や硬い物でサーマルヘッドに傷をつけないようにしてください。
- 1. プリンターの電源をオフにします。(△ 14ページ「電源のオン / オフ」)
- 2. ロール紙カバーを開けます。( 27 14ページ「ロール紙カバーの開け方」)
- アルコール溶剤(エタノールまたはイソプロピルアルコール)を含ませた綿 棒で、サーマルヘッドの発熱素子のよごれを取り除きます。



# 困ったときは

### コントロールパネルの LED が点灯しない

ケーブルが本体と AC アダプター、コンセントに正しく接続されているか確認し ます。( LT 12 ページ「AC アダプターの接続」)

### Error(エラー)LED が点灯している

- □ ロール紙カバーがきちんと閉まっているか確認します。
- □ ロール紙が正しくセットされているか、ロール紙の残量があるか確認します。(∠ 15ページ「ロール紙のセット/交換」)

### Error(エラー)LED が点滅している

- □ 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっている場合は、取り除いてください。 (△ 18ページ「紙が詰まった」)
- サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に印字は再開されます。
- その他の場合は、プリンターの電源をオフにし、10秒間待ってから再度電源 をオンにしてください。

### 紙が詰まった

紙が詰まったら、無理に引き抜かずにロール紙カバーを開けて( 14 ページ 「ロール紙カバーの開け方」)、詰まった紙を取り除いてください。

# ▲▲注意:

サーマルヘッドに触らないでください。印字後は高温になっている場合がありま す。



#### ロール紙カバーが開かない

オートカッター刃がロックされていると、ロール紙カバーは開きません。次の手順に従って、オートカッター刃を正常な位置に戻してください。

1. プリンターの電源をオフにします。 ( 27 14ページ「電源のオン / オフ」)

- 2. カッターカバーを開けます。( 27 14 ページ「カッターカバーの開け方」)
- 3. 開口部に三角形が見えるまで矢印の方向にノブを回します。



4. カッターカバーを閉めます。

# 製品仕様

項目		仕様
印字方式		ラインサーマル
ロール紙 <sup>*1</sup>	紙幅 <sup>*2</sup>	79.5 ±0.5 mm
	外径	最大 83 mm
	巻き芯内径	12 mm
	巻き芯外径	18 mm
インターフェイス	Bluetooth	×1 Bluetooth Ver. 2.1+EDR
	ドロアーキックアウト	×l
消費電流(24V時)		1.5 A
AC 消費電力 (100~230 V/50~60 Hz) <sup>*3</sup>	動作時	約 22.39 W
	待機時	約 0.93 W
温度	動作時:	5∼45℃
	保存時:	-10~50℃、ただしロール紙を除く
湿度	動作時:	10~90%
	保存時:	10~90%、ただしロール紙を除く
外形寸法		$140 \times 199 \times 146 \text{ mm} (W \times D \times H)$
質量		約 1.7 kg

\*1:指定ロール紙の型番は、下記ウェブサイトの「オプション・消耗品」を確認してください。 http://www.epson.jp/products/tm/

\*2:58 mm 幅のロール紙(57.5 ±0.5 mm)も使用できます。

\*3: 弊社動作条件における平均電力です。使用条件およびモデルにより異なります。

付録

### 電波障害自主規制について

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波 妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

#### 電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

### 使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装 置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされ る用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のた めにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設 計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本 製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめ て高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、 これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断くだ さい。

### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは 固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を 装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承くだ さい。

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商 標です。

©Seiko Epson Corporation 2013-2017. All rights reserved.